

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	2016年8月8日から2026年8月7日まで	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。	
主運用対象	ベビーファンド	ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	主に世界各国の企業が発行するハイブリッド証券(劣後債及び優先証券等(偶発転換社債等も含みます。))をいいます。)に投資します。
組入制限	ベビーファンド	①株式(偶発転換社債等の転換により取得するものを除きます。)への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ②外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	①株式(偶発転換社債等の転換により取得するものを除きます。)への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ②外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時(原則として毎年2月、5月、8月、11月の各7日。ただし、当該日が休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費等控除後の繰越分を含めた利子・配当収益及び売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準及び市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。 ③留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券ファンド(年4回決算型)

Aコース(為替ヘッジあり)／Bコース(為替ヘッジなし)

愛称: 金のがちょう

運用報告書(全体版)

第35期 (決算日: 2025年5月7日)
第36期 (決算日: 2025年8月7日)

■投資者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券ファンド(年4回決算型) Aコース(為替ヘッジあり)／Bコース(為替ヘッジなし)(愛称: 金のがちょう)」は、2025年8月7日に第36期の決算を行いました。ここに第35期から第36期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

ドイツ・アセット・マネジメント株式会社
東京都港区麻布台1-3-1 麻布台ヒルズ森JPタワー

〈お問い合わせ先〉

電話番号: 03-6730-1308

受付時間: 営業日の午前9時～午後5時

<https://funds.dws.com/ja-jp/>

* お取引内容等につきましては、ご購入された販売会社にお問い合わせください。

【Aコース（為替ヘッジあり）】

○最近10期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	騰 落 中 率		
	円		円	%	%	百万円
27期(2023年5月8日)	8,447		60	△3.5	102.0	1,495
28期(2023年8月7日)	8,404		60	0.2	96.9	1,451
29期(2023年11月7日)	8,331		60	△0.2	99.2	1,407
30期(2024年2月7日)	8,775		60	6.0	94.0	1,462
31期(2024年5月7日)	8,796		60	0.9	97.8	1,451
32期(2024年8月7日)	8,874		60	1.6	91.9	1,440
33期(2024年11月7日)	8,997		60	2.1	103.0	1,422
34期(2025年2月7日)	9,047		60	1.2	94.6	1,405
35期(2025年5月7日)	8,855		60	△1.5	94.9	1,373
36期(2025年8月7日)	9,085		60	3.3	98.2	1,276

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは、ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンドへの投資を通じて、主に世界各国の企業が発行するハイブリッド証券(劣後債及び優先証券等(偶発転換社債等も含まれます。))をいいます。)に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行うことを基本としております。そのため、ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在せず、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率
			騰 落	率	
第35期	(期 首)	円		%	%
	2025年2月7日	9,047		—	94.6
	2月末	9,064		0.2	94.2
	3月末	8,961		△1.0	96.4
	4月末	8,921		△1.4	94.2
	(期 末)				
第36期	2025年5月7日	8,915		△1.5	94.9
	(期 首)				
	2025年5月7日	8,855		—	94.9
	5月末	8,932		0.9	97.8
	6月末	9,052		2.2	98.9
	7月末	9,137		3.2	97.4
第36期	(期 末)				
	2025年8月7日	9,145		3.3	98.2

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

【Bコース（為替ヘッジなし）】

○最近10期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 期 騰 落 中 率			
	円			円		%	百万円
27期(2023年5月8日)	11,148			70		97.0	93
28期(2023年8月7日)	11,765			70		96.8	147
29期(2023年11月7日)	12,178			70		96.5	191
30期(2024年2月7日)	12,908			70		94.6	203
31期(2024年5月7日)	13,659			70		96.2	163
32期(2024年8月7日)	13,495			70	△0.7	99.4	158
33期(2024年11月7日)	14,372			70	7.0	98.2	159
34期(2025年2月7日)	13,884			70	△2.9	97.1	153
35期(2025年5月7日)	13,899			70	0.6	94.8	149
36期(2025年8月7日)	15,089			70	9.1	97.6	159

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは、ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンドへの投資を通じて、主に世界各国の企業が発行するハイブリッド証券(劣後債及び優先証券等(偶発転換社債等も含まれます。))をいいます。)に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行うことを基本としております。そのため、ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在せず、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率
			騰	落 率		
第35期	(期 首)	円		%		%
	2025年2月7日	13,884		—		97.1
	2 月末	13,838		△0.3		97.5
	3 月末	14,143		1.9		95.8
	4 月末	13,963		0.6		94.4
	(期 末)					
第36期	2025年5月7日	13,969		0.6		94.8
	(期 首)					
	2025年5月7日	13,899		—		94.8
	5 月末	14,170		1.9		97.2
	6 月末	14,784		6.4		95.3
	7 月末	15,118		8.8		96.8
	(期 末)					
	2025年8月7日	15,159		9.1		97.6

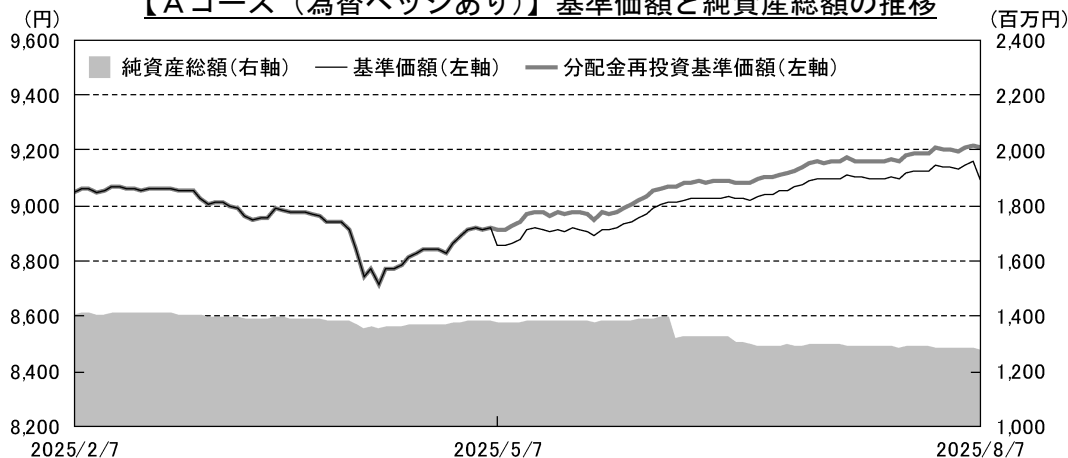
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○ 当作成期の運用概況と今後の運用方針

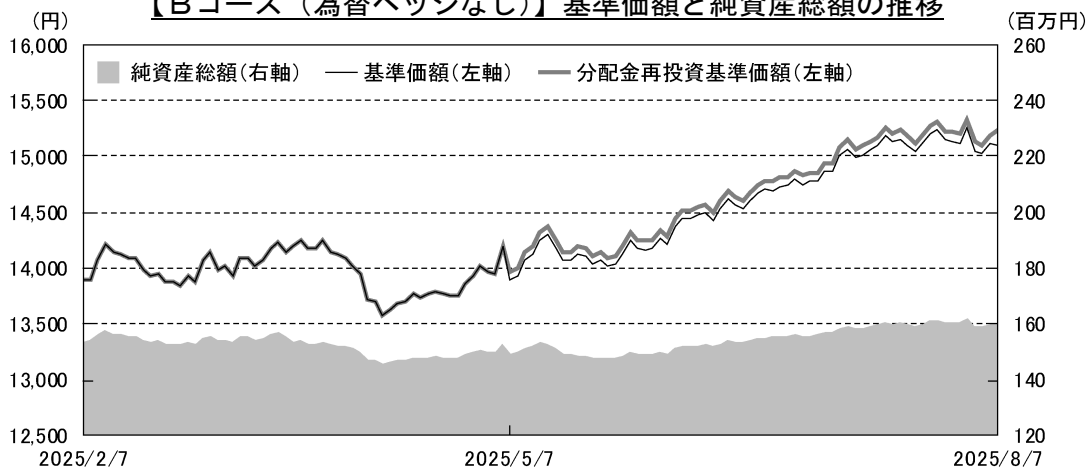
（2025年2月8日～2025年8月7日）

【Aコース（為替ヘッジあり）】基準価額と純資産総額の推移



- （注1）分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。
- （注2）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

【Bコース（為替ヘッジなし）】基準価額と純資産総額の推移



- （注1）分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。
- （注2）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

◆基準価額

【Aコース（為替ヘッジあり）】

当ファンドの基準価額は作成期末において9,085円（分配落後）となり、分配金込みでは前作成期末比1.8%上昇しました。当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主に世界各国の企業が発行するハイブリッド証券（劣後債及び優先証券等（偶発転換社債等も含みます。））をいいます。）に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行いました。米国の10年国債利回り（長期金利*）が低下（価格は上昇）したことや、高い利回りに対する需要を背景にコーポレート・ハイブリッド証券市場が堅調に推移したことから、基準価額は上昇しました。一方、為替ヘッジコストはマイナスとなりました。

【Bコース（為替ヘッジなし）】

当ファンドの基準価額は作成期末において15,089円（分配落後）となり、分配金込みでは前作成期末比9.7%上昇しました。当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主に世界各国の企業が発行するハイブリッド証券（劣後債及び優先証券等（偶発転換社債等も含みます。））をいいます。）に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行いました。米国の10年国債利回り（長期金利）が低下（価格は上昇）したことや、高い利回りに対する需要を背景にコーポレート・ハイブリッド証券市場が堅調に推移したことから、基準価額は上昇しました。また、為替市場でユーロが対円で上昇したこともプラスとなりました。

◆投資環境

【Aコース（為替ヘッジあり）】／【Bコース（為替ヘッジなし）】

主要国の長期金利は米国では低下、ドイツでは上昇（価格は下落）しました。米国では、一部の米連邦準備制度理事会（F R B）メンバーが利下げを支持したことや、労働市場での軟化傾向が確認されたことから、利下げ期待が高まり、金利は低下しました。ドイツでは、政府が財政規律の緩和を決定したことや、作成期末にかけて欧州中央銀行（E C B）による利下げ打ち止め観測が広がったこと等から、長期金利は上昇しました。コーポレート・ハイブリッド証券市場では、スプレッド*は前作成期末から概ね横ばいとなりましたが、高い利回りを受けて、市場は上昇しました。

為替市場では、ユーロ圏の財政拡大が経済を下支えするとの期待や、E C Bが利下げを休止したこと等から、ユーロは対円で上昇しました。

*金利：債券価格は金利変動の影響を受けます。一般的に金利が低下した場合には債券価格は上昇し、逆に金利が上昇した場合には債券価格は下落する傾向があります。

*スプレッド：主に主要国債（先進国国債など）利回りとの利回り格差のことで、発行体の信用力や流動性等の影響を受けます。一般的に、信用力が高まればスプレッドは縮小（価格の上昇要因）し、信用力が低下すればスプレッドは拡大（価格の下落要因）する傾向があります。

◆運用状況

【Aコース（為替ヘッジあり）】／【Bコース（為替ヘッジなし）】

当ファンドでは当初の運用方針通り、マザーファンドへの投資を通じて、主に世界各国の企業が発行するハイブリッド証券(劣後債及び優先証券等(偶発転換社債等も含みます。))をいいます。)に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行いました。

（ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド）

当ファンドでは当初の運用方針通り、主に世界各国の企業が発行するハイブリッド証券(劣後債及び優先証券等(偶発転換社債等も含みます。))をいいます。)に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行いました。

当ファンドは、主に世界各国の企業が発行するハイブリッド証券を対象に投資を行いました。作成期末時点のポートフォリオについては、通貨別ではユーロの配分を多めとし、国別では、フランス、オランダ、ルクセンブルク等の主要国への配分を高めとしました。

◆収益分配金

【Aコース（為替ヘッジあり）】

基準価額水準等を勘案して、第35期、第36期とも60円(税引前)といたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第35期	第36期
	2025年2月8日～ 2025年5月7日	2025年5月8日～ 2025年8月7日
当期分配金	60	60
(対基準価額比率)	0.673%	0.656%
当期の収益	60	60
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	1,324	1,367

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下四捨五入で算出しているため合計が当期分配金(税込み)と一致しない場合があります。

【Bコース（為替ヘッジなし）】

基準価額水準等を勘案して、第35期、第36期とも70円（税引前）といたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第35期	第36期
	2025年2月8日～ 2025年5月7日	2025年5月8日～ 2025年8月7日
当期分配金	70	70
（対基準価額比率）	0.501%	0.462%
当期の収益	70	70
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	5,445	6,073

（注1）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金（税込み）と一致しない場合があります。

◆今後の運用方針

【Aコース（為替ヘッジあり）】／【Bコース（為替ヘッジなし）】

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、マザーファンドへの投資を通じて、主に世界各国の企業が発行するハイブリッド証券（劣後債及び優先証券等（偶発転換社債等も含みます。）をいいます。）に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。

（ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド）

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、主に世界各国の企業が発行するハイブリッド証券（劣後債及び優先証券等（偶発転換社債等も含みます。）をいいます。）に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。

国債市場では、欧米中銀は先行きの金融政策に関しデータ次第との姿勢を継続している中、金融政策に対する思惑が市場の変動要因になると考えています。米関税引き上げによる物価・経済への影響はこれから現れる可能性があり、インフレや雇用関連指標の発表が注目されます。コーポレート・ハイブリッド証券市場については、スプレッドは低水準となっていますが、相対的に高い利回りへの需要が市場を下支えすると期待されます。運用方針としましては、引き続き、世界各国の企業が発行するハイブリッド証券への投資を継続し、安定した収益の確保を目指す方針です。

【Aコース（為替ヘッジあり）】

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年2月8日～2025年8月7日)

項 目	第35期～第36期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 53	% 0.589	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(27)	(0.300)	委託した資金の運用等の対価
(販 売 会 社)	(25)	(0.273)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.016)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	6	0.066	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.014)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用・印刷費用等)	(4)	(0.053)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	59	0.655	
期中の平均基準価額は、9,011円です。			

(注1) 期中において発生した費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

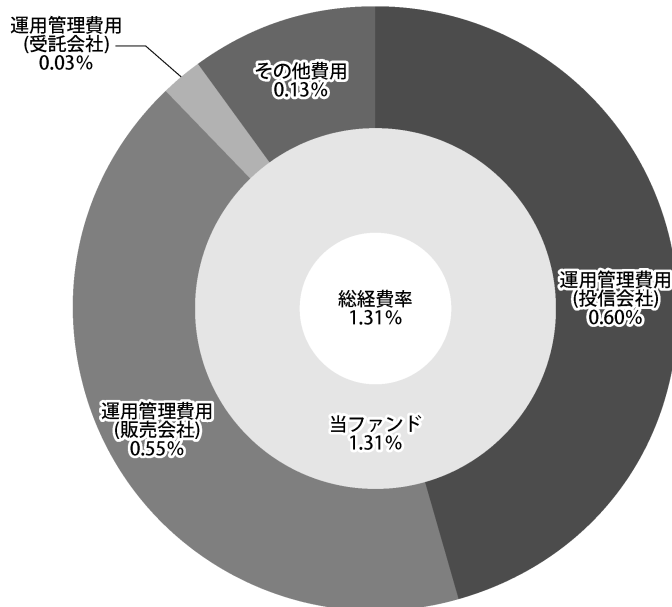
(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.31%です。



（注1）当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

（注3）各比率は、年率換算した値です。

（注4）当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

（注5）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況 (2025年2月8日～2025年8月7日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第35期～第36期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド	千口 8,087	千円 15,665	千口 117,777	千円 237,509

(注) 単位未満は切捨て。

○マザーファンドにおける主要な売買銘柄 (2025年2月8日～2025年8月7日)

●ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド

公社債

第35期～第36期			
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
TRPCN FRN 06/01/65(アメリカ)	44,901	ULFP FRN PERPETUAL(ユーロ・フランス)	46,271
MTRC FRN PERPETUAL(アメリカ)	38,664	ENELIM FRN PERPETUAL(ユーロ・イタリア)	43,809
OMVAV FRN PERPETUAL(ユーロ・オーストリア)	33,932	BPLN FRN PERPETUAL(イギリス)	38,835
BCECN FRN 09/15/55(アメリカ)	29,934	BRITEL FRN 12/20/83(イギリス)	38,246
MTRC FRN PERPETUAL(アメリカ)	28,962	BRITEL FRN 10/03/54(ユーロ・その他)	33,527
RAKUTN FRN PERPETUAL(アメリカ)	27,982	SRGIM FRN PERPETUAL(ユーロ・イタリア)	31,879
BCECN FRN 09/15/55(アメリカ)	25,743	APTV FRN 12/15/54(アメリカ)	28,841
SO FRN 03/15/55(アメリカ)	20,504	SO FRN 09/15/81(ユーロ・その他)	20,828
VW FRN PERPETUAL(ユーロ・オランダ)	16,357	AEMSPA FRN PERPETUAL(ユーロ・イタリア)	17,955
PRYIM FRN PERPETUAL(ユーロ・イタリア)	16,269	ULFP FRN PERPETUAL(ユーロ・フランス)	17,830

(注1) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等 (2025年2月8日～2025年8月7日)

利害関係人との取引状況

該当事項はございません。

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

<ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド>

種 類	第35期～第36期	
	買	付 額
公社債		百万円 83

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況（2025年2月8日～2025年8月7日）

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2025年2月8日～2025年8月7日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細

（2025年8月7日現在）

親投資信託残高

銘 柄	第34期末	第36期末	
	口 数	口 数	評 価 額
ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド	千口 726,568	千口 616,878	千円 1,294,457

（注）単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

（2025年8月7日現在）

項 目	第36期末	
	評 価 額	比 率
ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド	千円 1,294,457	% 99.9
コール・ローン等、その他	914	0.1
投資信託財産総額	1,295,371	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（1,445,540千円）の投資信託財産総額（1,455,541千円）に対する比率は99.3%です。

（注3）外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2025年8月7日における邦貨換算レートは、1米ドル＝147.67円、1ユーロ＝172.04円、1英ポンド＝197.12円、1オーストラリアドル＝95.96円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第35期末	第36期末
	2025年５月７日現在	2025年８月７日現在
	円	円
(A) 資産	2,819,413,334	2,754,036,962
ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド(評価額)	1,386,145,908	1,294,457,919
未収入金	1,433,267,426	1,459,579,043
(B) 負債	1,445,673,078	1,477,135,649
未払金	1,431,997,691	1,464,046,515
未払収益分配金	9,308,319	8,432,613
未払信託報酬	4,028,036	3,982,308
その他未払費用	339,032	674,213
(C) 純資産総額(A－B)	1,373,740,256	1,276,901,313
元本	1,551,386,559	1,405,435,511
次期繰越損益金	△ 177,646,303	△ 128,534,198
(D) 受益権総口数	1,551,386,559口	1,405,435,511口
1万口当たり基準価額(C／D)	8,855円	9,085円

＜注記事項＞

第35期首元本額 1,553,098,977円
第35～36期中追加設定元本額 7,627,955円
第35～36期中一部解約元本額 155,291,421円

○損益の状況

項 目	第35期	第36期
	2025年２月８日～ 2025年５月７日	2025年５月８日～ 2025年８月７日
	円	円
(A) 配当等収益	48	3
受取利息	48	3
(B) 有価証券売買損益	△ 16,090,952	44,909,284
売買益	35,979,981	141,223,274
売買損	△ 52,070,933	△ 96,313,990
(C) 信託報酬等	△ 4,367,068	△ 4,323,429
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△ 20,457,972	40,585,858
(E) 前期繰越損益金	△211,694,314	△217,918,723
(F) 追加信託差損益金	63,814,302	57,231,280
(配当等相当額)	(117,190,029)	(106,392,392)
(売買損益相当額)	(△ 53,375,727)	(△ 49,161,112)
(G) 計(D＋E＋F)	△168,337,984	△120,101,585
(H) 収益分配金	△ 9,308,319	△ 8,432,613
次期繰越損益金(G＋H)	△177,646,303	△128,534,198
追加信託差損益金	63,814,302	57,231,280
(配当等相当額)	(117,198,317)	(106,404,690)
(売買損益相当額)	(△ 53,384,015)	(△ 49,173,410)
分配準備積立金	88,295,774	85,778,076
繰越損益金	△329,756,379	△271,543,554

(注1) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金の計算過程

第35期(2025年2月8日～2025年5月7日)

第36期(2025年5月8日～2025年8月7日)

項 目	第35期	第36期
a. 配当等収益(費用控除後) 有価証券売買等損益	11,359,979円	14,216,398円
b. (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0
c. 信託約款に定める収益調整金	117,198,317	106,404,690
d. 信託約款に定める分配準備積立金	86,244,114	79,994,291
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	214,802,410	200,615,379
f. 分配対象収益(1万口当たり)	1,384	1,427
g. 分配金	9,308,319	8,432,613
h. 分配金(1万口当たり)	60	60

○分配金のお知らせ

	第35期	第36期
1万口当たり分配金(税込み)	60円	60円

(注1)分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2)分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

＜お知らせ＞

- ・2025年4月1日に「投資信託及び投資法人に関する法律」第14条の改正に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。
- ・2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

【Bコース（為替ヘッジなし）】

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年2月8日～2025年8月7日)

項 目	第35期～第36期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬	84	0.589	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(43)	(0.300)	委託した資金の運用等の対価
(販 売 会 社)	(39)	(0.273)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.016)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	9	0.066	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.014)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用・印刷費用等)	(7)	(0.052)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	93	0.655	
期中の平均基準価額は、14,336円です。			

(注1) 期中において発生した費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

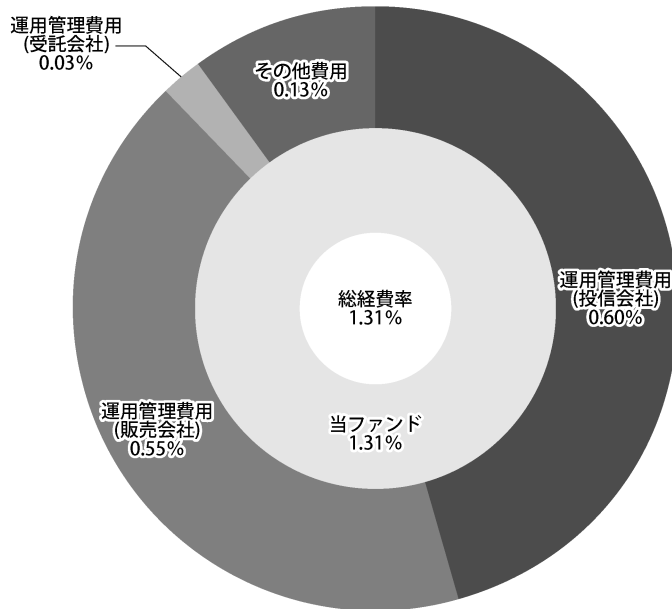
(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.31%です。



（注1）当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

（注3）各比率は、年率換算した値です。

（注4）当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

（注5）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況 (2025年2月8日～2025年8月7日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第35期～第36期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド	千口 1,455	千円 2,900	千口 6,315	千円 12,231

(注) 単位未満は切捨て。

○マザーファンドにおける主要な売買銘柄 (2025年2月8日～2025年8月7日)

●ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド

公社債

第35期～第36期			
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
TRPCN FRN 06/01/65(アメリカ)	44,901	ULFP FRN PERPETUAL(ユーロ・フランス)	46,271
MTRC FRN PERPETUAL(アメリカ)	38,664	ENELIM FRN PERPETUAL(ユーロ・イタリア)	43,809
OMVAV FRN PERPETUAL(ユーロ・オーストリア)	33,932	BPLN FRN PERPETUAL(イギリス)	38,835
BCECN FRN 09/15/55(アメリカ)	29,934	BRITEL FRN 12/20/83(イギリス)	38,246
MTRC FRN PERPETUAL(アメリカ)	28,962	BRITEL FRN 10/03/54(ユーロ・その他)	33,527
RAKUTN FRN PERPETUAL(アメリカ)	27,982	SRGIM FRN PERPETUAL(ユーロ・イタリア)	31,879
BCECN FRN 09/15/55(アメリカ)	25,743	APTV FRN 12/15/54(アメリカ)	28,841
SO FRN 03/15/55(アメリカ)	20,504	SO FRN 09/15/81(ユーロ・その他)	20,828
VW FRN PERPETUAL(ユーロ・オランダ)	16,357	AEMSPA FRN PERPETUAL(ユーロ・イタリア)	17,955
PRYIM FRN PERPETUAL(ユーロ・イタリア)	16,269	ULFP FRN PERPETUAL(ユーロ・フランス)	17,830

(注1) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等 (2025年2月8日～2025年8月7日)

利害関係人との取引状況

該当事項はございません。

ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券ファンド（年4回決算型）【Bコース（為替ヘッジなし）】

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

<ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド>

種 類	第35期～第36期
	買 付 額
公社債	百万円 83

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況（2025年2月8日～2025年8月7日）

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況（2025年2月8日～2025年8月7日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細（2025年8月7日現在）

親投資信託残高

銘 柄	第34期末	第36期末	
	口 数	口 数	評 価 額
ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド	千口 81,531	千口 76,671	千円 160,887

(注)単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成（2025年8月7日現在）

項 目	第36期末	
	評 価 額	比 率
ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド	千円 160,887	% 100.0
コール・ローン等、その他	0	0.0
投資信託財産総額	160,887	100.0

(注1)評価額の単位未満は切捨て。

(注2)ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産(1,445,540千円)の投資信託財産総額(1,455,541千円)に対する比率は99.3%です。

(注3)外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2025年8月7日における邦貨換算レートは、1米ドル＝147.67円、1ユーロ＝172.04円、1英ポンド＝197.12円、1オーストラリアドル＝95.96円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項	目	第35期末	第36期末
		2025年５月７日現在	2025年８月７日現在
		円	円
(A) 資産		150,652,713	160,887,733
	コール・ローン等	—	398
	ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド(評価額)	150,652,713	160,887,335
(B) 負債		1,231,053	1,281,350
	未払収益分配金	752,556	740,414
	未払解約金	119	2,146
	未払信託報酬	441,259	462,749
	その他未払費用	37,119	76,041
(C) 純資産総額(A－B)		149,421,660	159,606,383
	元本	107,508,050	105,773,431
	次期繰越損益金	41,913,610	53,832,952
(D) 受益権総口数		107,508,050口	105,773,431口
	1万口当たり基準価額(C／D)	13,899円	15,089円

＜注記事項＞

第35期首元本額	110,619,151円
第35～36期中追加設定元本額	2,197,326円
第35～36期中一部解約元本額	7,043,046円

○損益の状況

項	目	第35期	第36期
		2025年２月８日～ 2025年５月７日	2025年５月８日～ 2025年８月７日
		円	円
(A) 配当等収益		—	1
	受取利息	—	1
(B) 有価証券売買損益		1,373,504	13,703,461
	売買益	1,487,350	13,879,929
	売買損	△ 113,846	△ 176,468
(C) 信託報酬等		△ 478,378	△ 501,671
(D) 当期損益金(A＋B＋C)		895,126	13,201,791
(E) 前期繰越損益金		21,845,461	21,294,241
(F) 追加信託差損益金		19,925,579	20,077,334
	(配当等相当額)	(30,518,843)	(30,476,447)
	(売買損益相当額)	(△10,593,264)	(△10,399,113)
(G) 計(D＋E＋F)		42,666,166	54,573,366
(H) 収益分配金		△ 752,556	△ 740,414
	次期繰越損益金(G＋H)	41,913,610	53,832,952
	追加信託差損益金	19,925,579	20,077,334
	(配当等相当額)	(30,520,743)	(30,486,178)
	(売買損益相当額)	(△10,595,164)	(△10,408,844)
	分配準備積立金	28,020,081	33,755,618
	繰越損益金	△ 6,032,050	—

(注1) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金の計算過程

第35期(2025年2月8日～2025年5月7日)

第36期(2025年5月8日～2025年8月7日)

項 目	第35期	第36期
a. 配当等収益(費用控除後) 有価証券売買等損益	1,233,615円	1,825,788円
b. (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	5,537,715
c. 信託約款に定める収益調整金	30,520,743	30,486,178
d. 信託約款に定める分配準備積立金	27,539,022	27,132,529
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	59,293,380	64,982,210
f. 分配対象収益(1万口当たり)	5,515	6,143
g. 分配金	752,556	740,414
h. 分配金(1万口当たり)	70	70

○分配金のお知らせ

	第35期	第36期
1万口当たり分配金(税込み)	70円	70円

(注1)分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2)分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

＜お知らせ＞

- ・2025年4月1日に「投資信託及び投資法人に関する法律」第14条の改正に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。
- ・2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

ドイチェ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド

運用報告書

《第9期》

決算日：2025年2月7日

(計算期間：2024年2月8日～2025年2月7日)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	主に世界各国の企業が発行するハイブリッド証券(劣後債及び優先証券等(偶発転換社債等も含みます。))をいいます。)に投資します。
組 入 制 限	①株式(偶発転換社債等の転換により取得するものを除きます。)への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ②外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
	円		%		%	百万円
5 期(2021年 2 月 8 日)	14, 064		7. 5		96. 3	3, 595
6 期(2022年 2 月 7 日)	14, 400		2. 4		92. 3	2, 294
7 期(2023年 2 月 7 日)	14, 033	△	2. 5		95. 3	1, 692
8 期(2024年 2 月 7 日)	17, 083		21. 7		93. 9	1, 670
9 期(2025年 2 月 7 日)	19, 000		11. 2		96. 2	1, 535

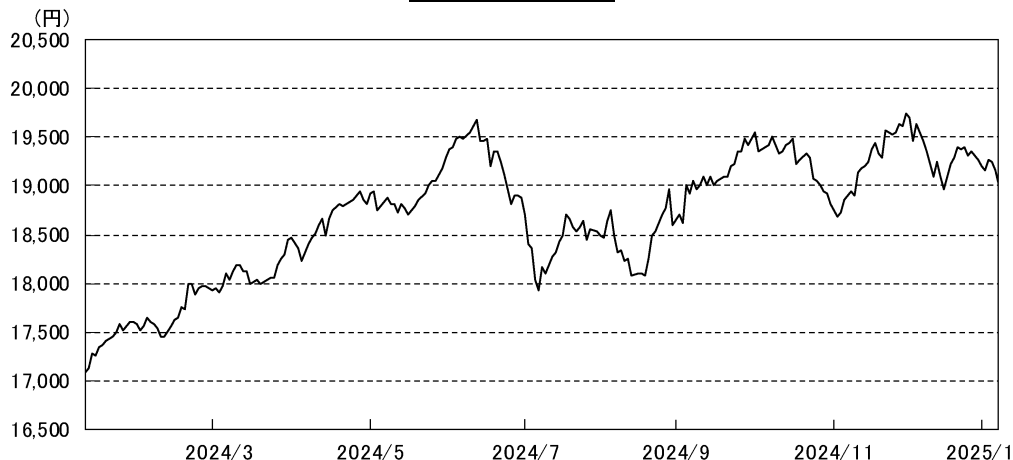
(注)当ファンドは、主に世界各国の企業が発行するハイブリッド証券(劣後債及び優先証券等(偶発転換社債等も含みます。))をいいます。)に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行うことを基本としております。そのため、ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在せず、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率
		騰 落	率		
(期 首)	円		%		%
2024年 2 月 7 日	17, 083		—		93. 9
2 月末	17, 591		3. 0		95. 4
3 月末	17, 934		5. 0		100. 6
4 月末	18, 446		8. 0		95. 5
5 月末	18, 814		10. 1		96. 9
6 月末	19, 184		12. 3		96. 9
7 月末	18, 712		9. 5		97. 2
8 月末	18, 472		8. 1		96. 8
9 月末	18, 599		8. 9		94. 5
10月末	19, 557		14. 5		97. 3
11月末	18, 819		10. 2		98. 2
12月末	19, 709		15. 4		96. 7
2025年 1 月末	19, 197		12. 4		96. 3
(期 末)					
2025年 2 月 7 日	19, 000		11. 2		96. 2

(注)騰落率は期首比です。

基準価額の推移



◆基準価額

当ファンドの基準価額は期末において19,000円となり、前期末比11.2%上昇しました。

当ファンドは、主に世界各国の企業が発行するハイブリッド証券(劣後債及び優先証券等(偶発転換社債等も含まれます。))をいいます。)に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行いました。米国や欧州(ドイツ)の10年国債利回り(長期金利*)が上昇(価格は下落)したことはマイナスとなりましたが、保有するハイブリッド証券の利金収入や高い利回りに対する需要を背景にスプレッド*が縮小したことから、基準価額は上昇しました。一方、ユーロが対円で下落したことはマイナスとなりました。

◆投資環境

主要国の長期金利は米国、ドイツともに上昇しました。欧米中銀は2024年半ば以降利下げを進めましたが、トランプ氏の再選を受けた財政悪化懸念や、米国の堅調な経済指標の発表を受けて利下げペースが鈍化するとの見方が広がったことから、長期金利は上昇しました。コーポレート・ハイブリッド証券市場では利回りの高さに対する需要から資金が流入し、スプレッドは縮小しました。

為替市場では、欧州中央銀行(ECB)は利下げを進めた一方、日銀は利上げを行ったこと等を受けて、ユーロは対円で下落しました。

*金利：債券価格は金利変動の影響を受けます。一般的に金利が低下した場合には債券価格は上昇し、逆に金利が上昇した場合には債券価格は下落する傾向があります。

*スプレッド：主に主要国債(先進国国債など)利回りとの利回り格差のことで、発行体の信用力や流動性等の影響を受けます。一般的に、信用力が高まればスプレッドは縮小(価格の上昇要因)し、信用力が低下すればスプレッドは拡大(価格の下落要因)する傾向があります。

◆運用状況

当ファンドでは当初の運用方針通り、主に世界各国の企業が発行するハイブリッド証券(劣後債及び優先証券等(偶発転換社債等も含みます。))をいいます。)に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行いました。

当ファンドは、主に世界各国の企業が発行するハイブリッド証券を対象に投資を行いました。期末時点のポートフォリオについては、通貨別ではユーロの配分を多めとし、国別では、フランス、イギリス、オランダ等の主要国への配分を高めとしました。

◆今後の運用方針

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、主に世界各国の企業が発行するハイブリッド証券(劣後債及び優先証券等(偶発転換社債等も含みます。))をいいます。)に投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。

国債市場では、欧米中銀による追加利下げの可能性は金利低下要因となる一方、利下げペースに対する憶測や、トランプ政権下でのインフレ再燃に対する警戒感金利の上昇要因になると考えています。コーポレート・ハイブリッド証券市場については、相対的に高い利回りへの需要が市場を下支えすると期待されます。運用方針としましては、引き続き、世界各国の企業が発行するハイブリッド証券への投資を継続し、安定した収益の確保を目指す方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年 2 月 8 日～2025年 2 月 7 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 6	% 0.031	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(5)	(0.028)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(1)	(0.003)	証券投資信託管理事務等に係る費用
合 計	6	0.031	
期中の平均基準価額は、18,752円です。			

(注1) 期中において発生した費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(a) その他費用は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) (a) その他費用(その他)にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2024年 2 月 8 日～2025年 2 月 7 日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	社債券	千米ドル 889	千米ドル 420
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
	ドイツ	社債券	583	200
	イタリア	社債券	945	977
	フランス	特殊債券	398	669
		社債券	1,598	1,490
	オランダ	特殊債券	129	—
		社債券	798	1,633 (100)
	スペイン	社債券	—	201
	ベルギー	特殊債券	100	—
	ルクセンブルク	社債券	516	209
	ポルトガル	社債券	—	97
	その他	特殊債券	129	133
		社債券	475	1,169
	イギリス	社債券	千英ポンド 234	千英ポンド 600

(注1) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

○主要な売買銘柄

(2024年2月8日～2025年2月7日)

公社債

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
SESGFP FRN 09/12/54(ユーロ・ルクセンブルク)	66,482	CNALN FRN 04/10/75(イギリス)	79,963
TELEFO FRN PERPETUAL(ユーロ・オランダ)	65,296	ENELIM FRN PERPETUAL(ユーロ・イタリア)	59,994
ENGIFP FRN PERPETUAL(ユーロ・フランス)	51,699	EDF FRN PERPETUAL(ユーロ・フランス)	59,671
ENGIFP FRN PERPETUAL(ユーロ・フランス)	51,699	TELEFO FRN PERPETUAL(ユーロ・オランダ)	50,702
ACFP FRN PERPETUAL(ユーロ・フランス)	48,132	ENGIFP FRN PERPETUAL(ユーロ・フランス)	49,424
BAYNGR FRN 09/13/54(ユーロ・ドイツ)	47,738	AKEFP FRN PERPETUAL(ユーロ・フランス)	48,103
CNP FRN 05/15/55(アメリカ)	46,092	FRPTT FRN PERPETUAL(ユーロ・フランス)	48,011
AEMSPA FRN PERPETUAL(ユーロ・イタリア)	34,068	BATSLN FRN PERPETUAL(ユーロ・その他)	45,048
TRNIM FRN PERPETUAL(ユーロ・イタリア)	33,538	NGGLN FRN 06/18/73(イギリス)	38,110
FCDF FRN PERPETUAL(ユーロ・オランダ)	33,263	ENIIM FRN PERPETUAL(ユーロ・イタリア)	36,545

(注1)金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2)単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年2月8日～2025年2月7日)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等			売付額等		
	A	うち利害関係人との取引状況B	$\frac{B}{A}$	C	うち利害関係人との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 1,107	百万円 31	% 2.8	百万円 1,289	百万円 16	% 1.2

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種類	買付額
公社債	百万円 289

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○組入資産の明細

(2025年2月7日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千米ドル 1,190	千米ドル 1,136	千円 171,940	% 11.2	% 2.8	% 11.2	% —	% —
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	800	759	119,291	7.8	—	7.8	—	—
イタリア	1,042	1,018	159,930	10.4	2.1	10.4	—	—
フランス	2,020	2,031	319,024	20.8	4.2	20.8	—	—
オランダ	1,030	1,028	161,467	10.5	2.1	10.5	—	—
ベルギー	100	100	15,785	1.0	—	1.0	—	—
ルクセンブルク	817	735	115,450	7.5	3.6	7.5	—	—
その他	1,230	1,198	188,176	12.3	4.9	12.3	—	—
イギリス	千英ポンド 1,244	千英ポンド 1,205	226,687	14.8	2.4	14.8	—	—
合 計	—	—	1,477,754	96.2	22.2	96.2	—	—

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(注4) ー印は組入れなし。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千米ドル	千米ドル	千円	
	普通社債券	APTV FRN 12/15/54	6.875	200	199	30,220	2054/12/15
		BPLN FRN PERPETUAL	6.125	200	198	30,061	—
		CNP FRN 05/15/55	6.7	300	300	45,396	2055/ 5 /15
		ENBCN FRN 01/15/77	6.0	100	99	15,082	2077/ 1 /15
		ENBCN FRN 03/01/78	6.25	50	49	7,501	2078/ 3 /1
		RAKUTN FRN PERPETUAL	6.25	200	179	27,199	—
		VOD FRN 06/04/81	5.125	140	108	16,477	2081/ 6 /4
小 計						171,940	
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
ドイツ	普通社債券	BAYNGR FRN 09/13/54	5.5	300	302	47,513	2054/ 9 /13
		ENBW FRN 08/31/81	2.125	200	172	27,022	2081/ 8 /31
		ENBW FRN 08/31/81	1.375	200	184	28,980	2081/ 8 /31
		MRKGR FRN 08/27/54	3.875	100	100	15,774	2054/ 8 /27
イタリア	普通社債券	AEMSPA FRN PERPETUAL	5.0	100	103	16,312	—
		ENELIM FRN PERPETUAL	1.875	290	258	40,675	—
		ENELIM FRN PERPETUAL	4.25	100	101	15,892	—
		ENELIM FRN PERPETUAL	4.5	152	153	24,035	—
		ENIIM FRN PERPETUAL	2.75	100	94	14,800	—
		IREIM FRN PERPETUAL	4.5	100	101	16,012	—
		SRGIM FRN PERPETUAL	4.5	200	205	32,201	—
フランス	特殊債券	EDF FRN PERPETUAL	5.625	200	208	32,773	—
		FRPTT FRN PERPETUAL	5.0	200	208	32,702	—
	普通社債券	ACFP FRN PERPETUAL	4.875	200	206	32,386	—
		ALOPF FRN PERPETUAL	5.868	100	105	16,560	—
		ENGIFP FRN PERPETUAL	4.75	100	103	16,299	—
		ROQFRE FRN PERPETUAL	5.494	100	102	16,079	—
		TTEFP FRN PERPETUAL	3.25	220	199	31,261	—
		TTEFP FRN PERPETUAL	4.12	100	102	16,026	—
		TTEFP FRN PERPETUAL	4.5	100	102	16,078	—
		ULFP FRN PERPETUAL	2.875	300	297	46,723	—
		ULFP FRN PERPETUAL	7.25	100	108	17,112	—
		VIEFP FRN PERPETUAL	2.5	200	189	29,800	—
		VIEFP FRN PERPETUAL	1.625	100	96	15,219	—
オランダ	特殊債券	TENN FRN PERPETUAL	4.875	130	135	21,228	—
	普通社債券	ABESM FRN PERPETUAL	4.87	100	102	16,107	—
		FCDF FRN PERPETUAL	4.85	200	203	31,932	—
		TELEFO FRN PERPETUAL	5.7522	100	106	16,656	—
		VW FRN PERPETUAL	3.5	200	186	29,211	—
		VW FRN PERPETUAL	4.625	100	99	15,632	—
		VW FRN PERPETUAL	3.748	200	195	30,696	—
ベルギー	特殊債券	PROXBB FRN PERPETUAL	4.75	100	100	15,785	—
ルクセンブルク	普通社債券	GYCGR FRN PERPETUAL	1.5	400	383	60,216	—
		SESGFP FRN 09/12/54	6.0	417	351	55,234	2054/ 9 /12
その他	普通社債券	BATSLN FRN PERPETUAL	3.75	200	194	30,524	—
		BATSLN FRN PERPETUAL	3.0	100	98	15,478	—

ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券マザーファンド

銘 柄				当 期 末				
				利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
						外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ				%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
その他	普通社債券	BRITEL FRN 10/03/54	5.125	190	197	30,958	2054/10/3	
		HEIBOS FRN PERPETUAL	6.25	100	99	15,679	—	
		RAKUTN FRN PERPETUAL	4.25	200	185	29,055	—	
		SO FRN 09/15/81	1.875	340	323	50,860	2081/9/15	
		T FRN PERPETUAL	2.875	100	99	15,618	—	
小 計						1,079,127		
イギリス					千英ポンド	千英ポンド		
	特殊債券	EDF FRN PERPETUAL	5.875	300	296	55,765	—	
		ORSTED FRN 02/18/21	2.5	200	148	27,947	3021/2/18	
		VATFAL FRN 08/17/83	6.875	130	133	25,115	2083/8/17	
	普通社債券	BPLN FRN PERPETUAL	4.25	200	195	36,669	—	
		BPLN FRN PERPETUAL	6.0	134	135	25,435	—	
		BRITEL FRN 12/20/83	8.375	180	194	36,474	2083/12/20	
		CNALN FRN 05/21/55	6.5	100	102	19,278	2055/5/21	
小 計						226,687		
合 計						1,477,754		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年2月7日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	1,477,754	96.2
コール・ローン等、その他	57,652	3.8
投資信託財産総額	1,535,406	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 期末における外貨建純資産(1,525,076千円)の投資信託財産総額(1,535,406千円)に対する比率は99.3%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2025年2月7日における邦貨換算レートは、1米ドル＝151.30円、1ユーロ＝157.05円、1英ポンド＝188.01円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2025年2月7日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,553,653,033
コール・ローン等	34,152,911
公社債(評価額)	1,477,754,328
未収入金	18,478,194
未収利息	23,086,562
前払費用	181,038
(B) 負債	18,246,085
未払金	18,246,085
(C) 純資産総額(A－B)	1,535,406,948
元本	808,099,884
次期繰越損益金	727,307,064
(D) 受益権総口数	808,099,884口
1万口当たり基準価額(C／D)	19,000円

<注記事項>

①期首元本額	977,641,941円
期中追加設定元本額	57,281,579円
期中一部解約元本額	226,823,636円
②当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額	
ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券ファンド（年4回決算型）Aコース（為替ヘッジあり）	726,568,404円
ドイツ世界コーポレート・ハイブリッド証券ファンド（年4回決算型）Bコース（為替ヘッジなし）	81,531,480円

○損益の状況（2024年2月8日～2025年2月7日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	65,218,049
受取利息	65,219,251
支払利息	△ 1,202
(B) 有価証券売買損益	111,719,824
売買益	142,902,329
売買損	△ 31,182,505
(C) 保管費用等	△ 503,896
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	176,433,977
(E) 前期繰越損益金	692,418,168
(F) 追加信託差損益金	48,774,327
(G) 解約差損益金	△190,319,408
(H) 計(D＋E＋F＋G)	727,307,064
次期繰越損益金(H)	727,307,064

- (注1) (A) 配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。
- (注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

・該当事項はございません。

■＜ご参考＞ 用語の解説

用 語	内 容
運 用 報 告 書	投資信託がどのように運用され、その結果どうなったかを決算ごとに受益者（投資家）に報告する説明書です。この中では基準価額、分配金の状況や今後の運用方針などが詳しく説明されています。
ベビーファンドとマザーファンド	受益者（投資家）のみなさまが取得する投資信託（ファンド）を「ベビーファンド」といい、ベビーファンドの資金をまとめて実質的に運用するためのファンドを「マザーファンド」といいます。マザー（親）ファンドとベビー（子）ファンドによって構成されているため、ファミリーファンド方式と呼ばれています。
純 資 産 総 額	投資信託は株式や公社債等の値動きのある有価証券に投資します。この有価証券を時価で評価し、株式や公社債等から得られる配当金や利息等の収入を加えた資産の総額から、ファンドの運用に必要な費用等を差し引いた金額のことです。
収 益 分 配 金	投資信託の決算が行われた際に受益者（投資家）に支払われる金銭を「分配金」または「収益分配金」といいます。運用によって得た収益を分配するもので、株式の配当金に相当します。またファンドによっては分配金がその都度支払われるタイプと分配金を再投資するタイプがあります。
元 本 払 戻 金 （ 特 別 分 配 金 ）	受益者（投資家）が株式投資信託追加型の収益分配金を受取る際、収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額は「元本の一部払戻しに相当する部分」として非課税扱いされます。これを「元本払戻金（特別分配金）」といいます。
基 準 価 額	投資信託の値段のことです。投資信託に組み入れている株式や債券などをすべて時価評価し、債券の利息や株式の配当金などの収入を加えて資産総額を算出します。そこからファンドの運用に必要な費用などを差し引いて純資産総額を算出し、さらにその時の受益権口数で割ったものが「基準価額」であり、毎日算出されています。
信 託 報 酬	投資信託の運用・管理にかかる費用のことです。信託財産の中から運用会社・信託銀行・証券会社など販売会社へ間接的に支払われます。その割合および額は目論見書や運用報告書の運用管理費用（信託報酬）の項目に記載されています。
騰 落 率	投資信託の過去の運用実績（基準価額の推移の動向）を示すもので、基準価額の変動と支払われた分配金を組み合わせて算出します。ある一定期間中に投資信託の価値がどれだけ変化しているかを表します。例えば過去3ヶ月、6ヶ月、1年等、一定期間に基準価額がどの程度値上がり（または値下がり）したのかを表しています。

出所：一般社団法人投資信託協会等